当院の放射線科に通院中の患者さまへ

当院では、「前立腺癌における MRI の Texture analysis を用いた精嚢浸潤の診断」という臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の MRI を再解析し，テクスチャ解析という画質評価法を用いて、前立腺癌の精嚢浸潤の診断能を評価するものです。この研究の計画書や研究方法に関する資料は入手、閲覧が可能です。

【対象となる方】 2014 年 6 月から 2019 年 7 月までに当院の 3T MRI を撮影され、前立腺癌の手術をされた方

【研究課題名】 前立腺癌における MRI の Texture analysis を用いた精嚢浸潤の診断

【研究責任者】 自治医科大学附属さいたま医療センター放射線科　伊藤　浩一

【目的】一般的に前立腺癌の存在やその進行状態を把握する際には MRI などの画像診断を用います。最近の画像診断機器やデジタル技術の発達により、テクスチャ解析（Texture analysis）という手法が取り入れられるようになってきました。テクスチャ解析とは、これまで読影者の感覚に頼っていた画像の質感（光沢やざらつきなど）を、Metavol (PTexture package)というソフトウェアによって解析することを目的とします。

【研究資金・利益相反】 本研究は当該施設の研究費で行われており、特定の企業などからの支援は受けておりません。 「利益相反」とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭および個人の関係を含みますが、 本研究ではこの「利益相反（資金提供者の意向が研究に影響すること）は発生しません。

【利用するカルテ情報・資料】
年齢、MRI 撮影日、生検施行日、手術施行日、臨床検査結果、術後病理診断結果、MRI

【研究期間】倫理委員会承認後より令和 3 年 3 月 31 日まで(予定)

【研究の参加等について】
ご自身の臨床データを本研究のために提供したくない場合は、遠慮なくお知らせ下さい。その場合は、患者さんの臨床データは研究対象と致しません。また、ご協力いただけない場合でも、患者さんの不利益になることは一切ありません。患者さんの臨床データを使用してほしくない場合、その他、本研究に関して質問などがありましたら、主治医または以下の研究責任者までお申し出下さい。

【個人情報の取り扱い】
お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。また、本研究に関わる記録・資料は研究終了後 5 年間保存いたします。

【問合せ先】 本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、または御自身の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記までお問い合わせください。 御自身の情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので,令和 3 年 3 月 31 日までの間に下記の連絡先までお申出ください。対象の方が未成年の場合には、保護者などの代諾者の方のご意思を尊重いたします。この場合診療など病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはありません。

(1) 問い合わせ先
所属：自治医科大学附属さいたま医療センター放射線科
職名：助教　氏名：伊藤　浩一
電話番号：048-647-2111

(2) 苦情申出先
自治医科大学附属さいたま医療センター総務課（電話 048-648-5225）